

## 大阪府の特定健診受診率・特定保健指導実施率向上策（抜粋）

### (1) 健康寿命延伸プロジェクト（平成 27 年度～）

#### ①市町村健康づくり推進事業

- ・健康づくり（特定健診の受診を含む）を行った住民に特典を付与する事業の実施
- ・健康づくりが継続されるための補助事業の実施
- ア 情報：継続受診を促す受診勧奨メールの発信
- イ 運動：フィットネスクラブ等との連携
- ウ 食事：『うちのお店も健康づくり応援団のお店』等との連携
- エ 『スマートエイジング・シティ』と連携したモデル事業  
：マイナンバーカード等 ICT を活用した健康づくり

#### ②中小企業の健康づくり推進事業

- ・中小企業労働者等の健診受診の促進  
協会けんぽの特定健診等のデータ提供を受け、その分析結果を盛り込んだ内容で、事業者、被扶養者等に生活習慣病の予防、職場健診を実施する必要性を伝えるための啓発資料を作成して配布する。
- ・事業者・健康管理担当者への健康セミナーの開催  
健康管理担当者等に対してセミナー（健康経営等）を開催し、事業所での取組みを推進する。商工労働部とも連携し、商工会・商工会議所等に働きかける。
- ・大阪府健康づくりアワードの創設  
大阪府域での自主的・主体的な健康づくりの活動の奨励・普及を図るために、地域や職場で活動を積極的に行っている団体を表彰し、全ての大阪府民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現をめざす。

### (2) 汎用性の高い行動変容プログラム（特定健診受診率向上版）（特定保健指導実施率向上版）の提示やフォローアップ

- ・大阪府内市町村国民健康保険及び後期高齢者の特定健診、医療費データを分析し、市町村ごとに分析課題を提示。課題に沿った事業展開が図れるよう支援を実施。（平成 26 年度～）
- ・「特定健診受診率向上」及び「特定保健指導実施率向上」に向けた汎用性の高い行動変容プログラムを市町村に提示し、市町村が受診率向上に取り組めるよう支援を実施。（平成 26 年度～）
- ・効果的な取組みの情報収集と好事例の紹介。（平成 26 年度～）
- ・両プログラム実施市町村に対する交付金（平成 27 年度～）

### (3) 特定健診受診率向上・特定保健指導実施率向上に向けた啓発

- ・健康おおさか 21 推進府民会議において、関係機関と協力して健診受診率向上に向けたポスターの提示。（平成 27 年度～）
- ・映画会社とタイアップしてポスターを作成し、学校、市町村、関係機関等に掲示。（平成 27 年度）
- ・府政だより平成 27 年 3 月号で健診（検診）受診率向上に向けた記事を掲載。（平成 26 年度）
- ・商工会の研修の機会等を利用し、健診の受診、保健指導の利用について啓発。（平成 27 年度）

### (4) 薬局情報拠点推進モデル事業（平成 27 年度）

- ・健診（検診）等について助言等を行う薬剤師を育成し、府民への健康サポートを実施。

**(5) 協会けんぽと市町村との連携強化**

- 協会けんぽの特定健診と市町村のがん検診の同時実施に向けた連携強化を支援。(平成27年度～)

**(6) 民間との連携による取組み**

- 保険会社と連携した外交員による健診受診率向上を含めた健康に関する情報発信・啓発の実施。  
(平成26年度～)
- 銀行と連携した外交員による健診受診率向上を含めた健康に関する情報発信・啓発の実施。  
(平成26年度～)
- 電力会社と連携した外交員による健診受診率向上を含めた健康に関する情報発信・啓発の実施。  
(平成27年度～)